

四柱推命講座 8 各局の求め方

四柱推命 講座 8

各局の求め方

各局を出すには天干の強さを重視します。

天干の強さを確認するには、十二支である地支をみます。

十二支も五行に分類されているので点数を出して格局を決めます。

土の地支だけ3支の役割をします。

丑は水、金、土（湿った土）

辰は木、水、土（湿った土）

未は木、火、土（乾燥した土）

戌は火、金、土（乾燥した土）

五行		
干	支	支
甲 乙	寅 卯	辰 亥 未
丙 丁	巳 午	未 寅 戌
戊 己	丑 辰 未 戌	
庚 辛	申 酉	丑 戌 巳
壬 癸	子 亥	丑 申 辰

点数の出し方の説明

天干同士は足し算

天干は1干1点、2干ある場合は2点

地支は掛け算

地支は1支2点

2支ある場合は掛け算していく。4点

3支ある場合は8点

月令を得ている地支は3点

2支ある場合は9点

3支ある場合は18点

例え1

1干0支 = 1点

0干1支 = 0点あくまで天干を重視

1干1支 = 2点、 $1 \times 2 = 2$

1干2支 = 4点、 $1 \times (2 \times 2) = 4$

1干3支 = 8点、 $1 \times (2 \times 2 \times 2) = 8$

例え2

2干0支 = 2点、 $1 + 1 = 2$ 点

0干2支 = 0点

2干1支 = 4点、 $2 \times 2 = 4$ 点

2干2支 = 8点、 $2 \times (2 \times 2) = 8$ 点

月令例え

1干1支 = 3点、 $1 \times 3 = 3$ 点

2干1支 = 6点、 $2 \times 3 = 6$ 点

1干2支 = 9点、 $1 \times (3 \times 3) = 9$ 点

2干2支 = 18点、 $2 \times (3 \times 3) = 18$ 点

地支の根は、1干につき1支というわけではありません。もし天干に木と火があり、地支に寅があった場合、地支の寅は木の根に1支、火の根に1支となります。

例題

時 日 月 年
辛 壬 丙 乙
丑 午 戌 亥
(辛) 月令

日干 壬水 月令 辛金

水 1干2支 $1 \times (2 \times 2) = 4$ 点

木 0干1支 $0 \times 2 = 0$ 点

火 1干2支 $1 \times (2 \times 2) = 4$ 点

土 0干2支 $0 \times (2 \times 2) = 0$ 点

金 1干2支 $1 \times (3 \times 3) = 9$ 点

一番強い天干は時の辛で9点。

次に強いのは水と火が4点。

辛金が一番強く、日干壬を生じて日干に強さがある。

丙火にも根があり強さがあります。

格でいえば身強の内格になります。

喜神は木、火、土になります。

例題2

時 日 月 年
丁 戊 丁 戊
巳 寅 巳 寅
(丙) 月令

日干 戊土 月令 丙火

土 2干0支 2干で2点

金 0干2支 $0 \times (2 \times 2) = 0$ 点

水 0干0支 0点

木 0干2支 $0 \times (2 \times 2) = 0$ 点

火 2干4支 $2 \times (3 \times 3 \times 3 \times 3) = 162$ 点

一番強い天干は、丁火で162点。

他は日干が2点でそれ以外0点。

丁火が圧倒的に強く、天干には日干戊と丁しかありません。

その為、**従強格**が成立します。

喜神は火と土になります。

格局を判断する時に必要になってきます。

最初は難しいと思いますが、何度も点数を

出していけば慣れていきます。

格局を出すことで、良い運にいるのか、悪い運にいるのかがわかってきます。

良い運の時は、人は何となく上手くいくので、気づかないことが多いです。

悪い運になって初めて、今までのように、うまくいかなくなったりします。